

安全データシート
[SDS]

作成 2001年 6月 29日改訂 2024年 1月 10日

1 化学品及び会社情報

製品名	バルブ グラインディング コンパウンド
会社名	株式会社 モ ナ ミ
住所	〒561-0821大阪府豊中市日出町2丁目1-13
電話番号	06-6331-1719 FAX 06-6334-9364
緊急連絡先	06-6331-1719

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性:	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分外
	自己反応性化学品	区分外
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性物質	分類できない
	鈍性化爆発物	区分に該当しない
健康に対する有害性:	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：蒸気）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	区分に該当しない
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分2
	呼吸器感作性	区分外
	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	区分2
	発ガン性	区分2
	生殖毒性	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性（単回曝露）	区分に該当しない
	特定標的臓器毒性（反復曝露）	区分に該当しない
	誤えん性有害性	分類できない
環境に対する有害性:	水生環境有害性 短期（急性）	区分3
	水生環境有害性 長期（慢性）	区分3
	オゾン層への有害性	分類できない
	上記で記載が無い項目は、区分に該当しない、または分類できない	

ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

飲み込むと有害のおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
軽度の皮膚・眼刺激
吸入した場合、肺に有害

注意書き: 【安全対策】 取扱後は手や顔をよく洗うこと。

【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物・ペースト状		
一般用途	: 業務用	当たり面・摺り合わせ面	の研磨・研削
成分及び含有量	: 炭化ケイ素 (SiC)		約 43%
	: 基油		約 45%
	: 増ちょう材	Li石鹸	約 11%
	: 添加剤		約 1%
CAS NO.	: 炭化ケイ素 (SiC)	409-21-2	
		官報公示番号 (化審法番号)	(1)-174
		PRTR法・対象物質該当	政令番号 1-280
	国連分類	: 該当せず	
	国連番号	: 該当せず	

4 応急処置

皮膚に付着した場合: 洗剤を使用して水またはぬるま湯でよく洗う。
 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後もこすらずに洗浄を続け、医者診察を受ける。
 飲み込んだ場合: 口をすすぐ。無理に吐かせず、医者診察をうける。

5 火災時の措置

適切な消化剤: 泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス消火剤、乾燥砂類

6 漏出時の措置

周囲の着火源を取り除き、ウエス等で回収する。
 河川、下水道等に流入しないように注意する。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い: 炎、火花、高温体との接触を避け、取り扱い後は顔、手、口等を水洗いする。
 保管: 直射日光を避け密閉して冷暗所かつ凍結しない場所に保管する。

8 暴露防止及び保護措置

管理温度: 設定されていない。
 許容濃度: 設定されていない。
 設備対策: 通常の換気状態での使用可。
 保護具: 通常は不要
 保護眼鏡: 必要に応じて保護メガネ着用
 保護手袋: 必要に応じて耐油性保護手袋を着用
 保護衣: 通常の長袖作業衣で良い
 その他: スリッパ防止効果の高い安全靴の着用

9 物理的及び化学的性質

外観: ; ペースト状(半固体)
 臭い: ; 僅かに臭気あり
 滴点: ; 約100℃
 粘度: ; データなし
 不揮発性: ; データなし
 溶解度: ; 油に任意に分散

10 安定性及び反応性

安定性: 常温、常圧下並びに通常の取り扱い及び保管の条件下で安定である。
 反応性: ハロゲン類、強酸化類、アルカリ類酸化性物質との接触をさける。
 避けるべき条件: 加熱、強力な酸化剤、還元剤との接触
 混触危険物質: 強力な酸化剤、還元剤
 危険有害な分解生成物: 火災等で加熱されて発生する刺激性もしくは有害な煙霧またはガスを発生するおそれがある

11 有害性情報

急性毒性	:	データなし
皮膚腐食性／刺激性	:	データなし
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	:	データなし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	:	データなし
生殖細胞変異原性	:	データなし
発ガン性	:	データなし
生殖毒性	:	データなし

12 環境影響情報

分解性	:	データなし
蓄積性	:	データなし
魚毒性	:	データなし
オゾン層への有害性:		本製品の成分はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13 廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規及び当該自治体の基準にしたがう。
産業廃棄物処理業者に、処理を委託する。

14 輸送上の注意

運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15 適用法規

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	:	該当 炭化ケイ素 1 - 2 8 0
毒物及び劇物取締法	:	該当せず
労働安全衛生法 通知対象物	:	鉱油 約 4 3 . 9 % ジフェニルアミン 1%未満
消防法	:	指定可燃物 (半固体)
水質汚濁防止法	:	油分排出規制 (許容濃度 5 mg/1L)
下水道法	:	油分排出規制 (許容濃度 5 mg/1L)
海洋汚染防止法	:	油分排出規制 (原則禁止)
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	:	産業廃棄物規制 (拡散、流出の禁止)

16 その他

記載のデータや評価は、現時点で入手出来る資料や情報に基づいて作成していますがそのデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、このデータや評価は必ずしも充分ではありませんので取り扱いには充分に注意をお願いいたします。